

VE813A

日本語版ユーザーマニュアル



本ドキュメントについて

本書はATENジャパン株式会社において、VE813A 取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く改変されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2017年3月7日

ユーザーの皆様へ

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く変更されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

ATEN ジャパン製品保証規定

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

(1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

(2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

(3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

①通常製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～3年間	無償修理
	3年以上	有償修理※2
②型番 CL から始まる LCD 搭載製品のみ	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～2年間	無償修理
	3年目以降	有償修理※2

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。また、EOL 製品の型番や、修理可否、後継機種については、随時情報更新を行っておりますので、弊社 Web ページにて最新情報をご確認ください。

※製品保証期間の延長や故障時の代替品などの保証オプションについては、弊社 Web ページをご確認ください。

【補足】

- ・本規定は ATEN 製品に限り適用します。
- ・ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- ・初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行います。また、それにも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ・ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

【免責事項】

1. 弊社製品は映像関連システムやコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。しかし、使用環境等によってはその機能が制限されることがあります。弊社では、ご購入前に弊社製品をお試しいただける「評価機貸出サービス」を、無償でご提供しております。評価機貸出サービスに関するお問い合わせは、弊社代理店または弊社 Web サイト(<http://www.aten.com/jp/ja/>)内の「お問い合わせ」フォームをご利用ください。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対しての保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

製品についてのお問い合わせ

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

目次

ユーザーの皆様へ	i
ATEN ジャパン製品保証規定	ii
製品についてのお問い合わせ	v
FCC インフォメーション	3
RoHS.....	3
SJ/T 11364-2006	4
安全にお使い頂くために.....	5
全般	5
ラックマウント	7
同梱品.....	8
本マニュアルについて.....	9
マニュアル表記について.....	10
第1章 はじめに.....	11
概要	11
特長	12
システム要件.....	13
ディスプレイ	13
ソースデバイス.....	13
ケーブル	13
OS.....	14
製品各部名称	15
VE813AT(トランスミッター) フロント/リアパネル.....	15
VE813AR(レシーバー) フロント/リアパネル.....	16
第2章 セットアップ方法.....	17
ラックに取り付けてセットアップする場合	17
セットアップ	19
製品の接地方法	19
セットアップ	21
接続図	22
第3章 操作方法.....	23
LED ランプの表示	23

VE813AT(トランスミッター)/VE813AR(レシーバー) 共通.....	23
付録.....	24
製品仕様.....	24

FCC インフォメーション

FCC(連邦通信委員会)電波干渉声明

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class A の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供する為のものです。この操作マニュアルに従わずに使用した場合、本製品から発生するラジオ周波数により、他の通信機器に影響を与える可能性があります。また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 のデジタル装置 Class A の規定に準拠しています。動作は次の 2 つの条件を前提としています。

1. 本製品による有害な干渉が発生しない。
2. 本製品は、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を全て受け入れる。

警告:本製品は CISPR 32 の Class A に準拠した製品です。本製品をご家庭で使用した場合、電波干渉を引き起こす可能性があります。

警告:本製品をご家庭で使用した場合、電波干渉を引き起こす可能性があります。

推奨事項:FCC および CE の制限事項に準拠するには、必ず STP ケーブルをご使用ください。

RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。



SJ/T 11364-2006

The following contains information that relates to China.

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
电器部件	●	○	○	○	○	○
机构部件	○	○	○	○	○	○

- : 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求之下。
- : 表示符合欧盟的豁免条款, 但该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。
- ×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。

安全にお使い頂くために

全般

- ◆ 本製品は、屋内での使用に限ります。
- ◆ 製品に同梱されるドキュメントは全てお読みください。またドキュメント類は全て保存してください。また、弊社 Web サイトに掲載のオンラインユーザーマニュアルもご確認ください。
- ◆ 製品に関する注意・説明に従って取り扱ってください。
- ◆ 落下による事故・製品の破損を防ぐため、設置場所は不安定な面(台車、簡易的なスタンドやテーブル等)を避けるようにしてください。
- ◆ 製品が水に濡れるおそれのあるような場所で使用しないでください。
- ◆ 製品は熱源の近く、またはその熱源の上などで使用しないでください。
- ◆ 製品のケースには必要に応じて通気口が設けられています。通気口のある製品は、安定した運用を行うため、また製品の過熱を防ぐために、開口部を塞いだり覆ったりしないでください。
- ◆ 製品をベッドやソファ、ラグなどの柔らかいものの上に置かないでください。開口部が塞がれ、適切な通気が確保できずに製品が過熱するおそれがあります。
- ◆ 製品にいかなる液体もかからないようにしてください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、乾いた雑巾でプラグ周りのホコリを掃除してください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。
- ◆ 製品はラベルに記載されたタイプの電源に接続して運用してください。電源タイプについて不明な場合は、購入された販売店もしくは電気事業者にお問い合わせください。
- ◆ お使いの装置への損傷を避けるためにも、すべての装置を適切に接地するようにしてください。
- ◆ 電源コンセントの形状が異なり、製品付属の電源アダプターを接続できない場合には電気事業者にお問い合わせで適切に処置してください。アース極を無理に使用できない状態にしないでください。使用される国/地域の電源形状に従ってください。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。人が通行するような場所を避けて電源コードを設置してください。
- ◆ 電源の延長コードや電源タップを使用する場合は、合計容量とコードまたはタップの仕様が適合していることを確認してください。電源コンセントにつながれている製品全ての合計アンペア数は 15 アンペアを超えないようにしてください。
- ◆ 突然の供給電力不安定や電力過剰・電力不足からお使いのシステムを守るために、サージサプレッサー、ラインコンディショナー、または無停電電源装置(UPS)をご使用ください。
- ◆ システムケーブルや電源ケーブルは丁寧に取り扱いってください。これらのケーブル類の上には何も置かないようにしてください。

- ◆ 危険な電源ポイントへの接触やショートによって、発火したり感電したりするおそれがありますので、キャビネットの空きスロット等に押し込まないようにしてください。
- ◆ 装置をご自身で修理せず、ご不明な点がございましたら技術サポートまでご相談ください。
- ◆ 下記の現象が発生した場合、コンセントからはずして技術サポートに修理を依頼してください。
 - 電源コードが破損した。
 - 装置の上に液体をこぼした。
 - 装置が雨や水にぬれた。
 - 装置を誤って落下させた、ないしはキャビネットが破損した。
 - 装置の動作に異変が見られる。(修理が必要です)
 - 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 修理が必要となる故障が発生するおそれがありますので、製品マニュアルに従って操作してください。
- ◆ 本製品をスタッキングする場合、ラックにロックする場合、フレームにネジ止めする場合やその他類似の方法で設置を行う場合には、製品を確実に固定するための安全装置が追加が必要になることがあります。
- ◆ 本製品は固定させて使用するよう設計されているため、通常の動作中には動かさないようにしてください。
- ◆ カテゴリ 5e/6 ケーブルは、電気ケーブル、変圧器、照明器具といった電波障害の発生源となりうる物から、できるだけ遠ざけて配線するようにしてください。また、これらのケーブルは、電線用導管に接続したり、電灯設備の上に置いたりしないようにしてください。

ラックマウント

- ◆ ラックでの作業を始める前に、スタビライザーがラックに固定され床に接していること、また、ラック全体が安定した場所に置かれていることを確認してください。作業する前に、シングルラックにフロントとサイドのスタビライザーを取り付けるか、結合された複数のラックにフロントスタビライザーを取り付けてください。
- ◆ ラックには下から上に向かって、一番重いアイテムから順番に取り付けてください。
- ◆ デバイスを拡張する前にラックが水平で安定していることを確認してください。
- ◆ ラックに供給する AC 電源の分岐回路が過剰供給にならないようご注意ください。ラック全体の電源負荷は分岐回路の 80%を越えないように設定する必要があります。
- ◆ ラックにマウントされたデバイスは、電源タップも含め、すべて正しく接地されていることを確認してください。
- ◆ ラックへの通気を十分に確保してください。
- ◆ 本製品で定められている保管温度を超えないように、ラックが設置されている場所の室温を調節してください。
- ◆ ラックに設置されているデバイスが動作している際に、デバイスを踏んだりデバイスによじ登ったりしないでください。

同梱品

VE813A 製品パッケージには下記のアイテムが同梱されています。

- ◆ VE813AT HDMI ツイストペアケーブルエクステンダー(4K USB 対応)トランスミッター×1
- ◆ VE813AR HDMI ツイストペアケーブルエクステンダー(4K USB 対応)レシーバー ×1
- ◆ HDMI ケーブル ×1
- ◆ USB ケーブル ×1
- ◆ 電源アダプター ×2
- ◆ ラックマウントキット ×1
- ◆ 多言語版クイックスタートガイド* ×1

上記のアイテムがそろっているかご確認ください。万が一、欠品または破損品があった場合はお買い上げになった販売店までご連絡ください。

本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しい使用方法により、本製品および接続する機器を安全にお使いください。

* 本マニュアルの公開後に、製品仕様が追加される場合があります。最新版は弊社 Web サイトにアクセスしてご確認ください。

本マニュアルについて

このユーザーマニュアルは、VE813A に関する情報や使用法について説明しており、取り付け・セットアップ方法、操作方法のすべてを提供します。マニュアルは下記のとおり構成されています。

第1章 はじめに:VE813A を紹介します。特長、機能概要および製品各部名称について説明します。

第2章 セットアップ方法:VE813A のセットアップ手順について説明します。

第3章 基本操作:VE813A の基本的な操作方法について説明します。

付録 製品の仕様および関連する技術情報や操作方法について説明します。

マニュアル表記について

[] 入力するキーを示します。例えば[Enter]はエンターキーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl] + [Alt]のように表記してあります。

1. 番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆ ◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

→ 矢印は操作の手順を示します。例えばStart → Runはスタートメニューを開き、Run を選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。

第1章 はじめに

概要

VE813A は、HDBaseT Class A 準拠および ExtremeUSB テクノロジーを搭載し、HDMI・USB 信号を1本のツイストペアケーブルで最大100m 延長できる HDMI エクステンダーです。本製品は、3D、Deep Color、4K^{※1}、CEC および HDCP^{※2} に準拠しています。また、本製品に搭載した USB ポートを使用して、タッチパネル操作が可能です。さらに、ファイル伝送にも対応しているので、例えば、ノートパソコンとデスクトップパソコン間でのファイルやフォルダの同期を取ることが可能です。VE813A は医療での画像診断やデジタルサイネージ等の用途に最適です。

-
- * 1. 対応する 4K 解像度は、3,840×2,160@30Hz(4:4:4)、3,840×2,160@60Hz(4:2:0)、4,096×2,160@30Hz(4:4:4)、4,096×2,160@60Hz(4:2:0)です。
2. モニターの HDCP バージョンに依存します。
-

特長

- ◆ ツイストペアケーブル(カテゴリ 5e/6/6a)1 本でトランスミッターとレシーバーを最大 100m 延長可能な HDBaseT 延長テクノロジー搭載
- ◆ アンチジャミング - HDBaseT 技術を使用して、高品質ビデオ送信の際の電波干渉を低減
- ◆ Dolby True HD および DTS HD Master Audio 対応
- ◆ Extreme USB® テクノロジー搭載 - トランスペアレント USB2.0 信号およびソフトウェア/ドライバー不要のプラグアンドプレイ対応
- ◆ USB2.0 対応^{※2} - キーボード、マウス、オーディオ、USB フラッシュメモリ、プリンター、タッチパネル、USB1.1 Web カメラ等、適度なバンド幅を必要とする USB デバイスの接続が可能
- ◆ 8KV/15KV 静電放電防止機能搭載 (接触電圧 8KV、空中電圧 15KV)
- ◆ 対応 OS - Windows、Mac OS X、Linux
- ◆ 解像度(延長距離) - カテゴリ 6a ケーブル使用時は最大 4K^{※1}(100m)、1080p(100m)、カテゴリ 5e/6 ケーブル使用時は最大 4K^{※1}(70m)、1080p(100m)
- ◆ ラックマウント対応

-
- 注意:**
1. 対応する 4K 解像度は、3,840×2,160@30Hz(4:4:4)、3,840×2,160@60Hz(4:2:0)、4,096×2,160@30Hz(4:4:4)、4,096×2,160@60Hz(4:2:0)です。
 2. 本製品の USB 伝送速度は、最大 40Mbps です。
 3. STP ケーブルのご使用を推奨します。
 4. 延長距離はメーカー環境での検証に基づくものです。
-

システム要件

ディスプレイ

- ◆ 使用する最高解像度に対応可能な HDMI ディスプレイ

ソースデバイス

ソースデバイスには以下のハードウェア環境が必要です。

- ◆ HDMI ポートを搭載したソースデバイス
- ◆ USB ポートを搭載したコンピューターまたはデバイス
- ◆ USB1.1 または USB2.0 に対応したコンピューターまたはデバイス

ケーブル

- ◆ 信号の整合性を最適にし、レイアウトをシンプルにするために、本製品パッケージに同梱された HDMI ケーブルのご使用を強く推奨します。
- ◆ 信号の減衰を防ぐため、VE813ATとVE813ARを接続するケーブルは、正しく圧着処理されたカテゴリ 5e/6/6a に対応した高品質のツイストペアケーブルをご使用ください。映像の解像度が高くなるほど、信号が減衰しやすくなるため、STP ケーブルのご使用を推奨します。

最大ケーブル長

接続	最大ケーブル長
コンピューターからトランスミッター(VE813AT)まで	1.8m
トランスミッター(VE813AT)からレシーバー(VE813AR)まで	100m
レシーバー(VE813AR)からディスプレイまで	1.8m

OS

本製品は下記の OS 環境での使用に対応しております。

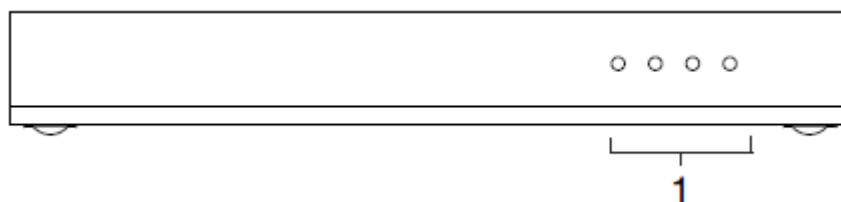
OS		バージョン
Windows		2000 以降
Linux	RedHat	9.0 以降
	SuSE	10/11.1 以降
	Debian	3.1/4.0
	Ubuntu	7.04/7.10
UNIX	Free BSD	5.5/6.1/6.2
Novell	Netware	6.0 以降
Mac		OS10.1 以降

注意: 本製品は USB 非対応の OS には対応していません。

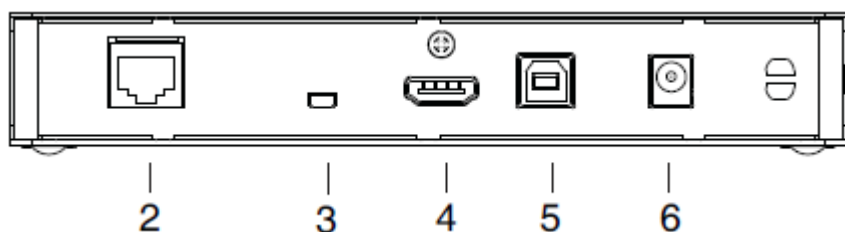
製品各部名称

VE813AT(トランスミッター) フロント/リアパネル

フロントパネル



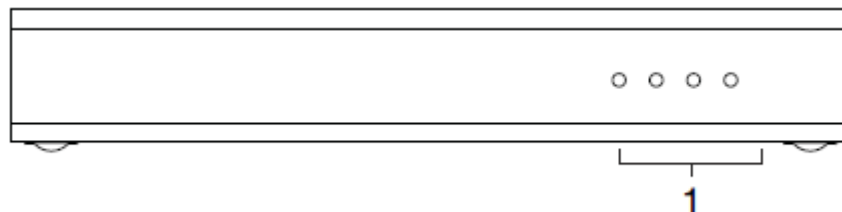
リアパネル



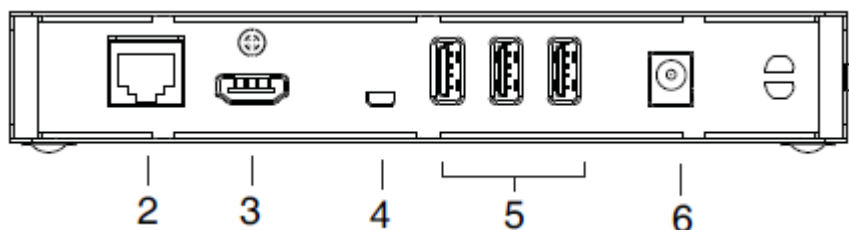
No.	名称	説明
1	LED	電源、リンク、USB、ビデオの 4 つの LED は動作状態を表します (p.23 参照)。
2	ユニット間接続ポート	トランスミッターとレシーバーをつなぐ STP ケーブルを接続するポートです。
3	ファームウェア アップグレードポート	これは弊社の技術サポート用のポートです。ご自身で本製品のファームウェアをアップグレードされる場合は、弊社の販売代理店までお問い合わせください。
4	HDMI 入力ポート	HDMI ソースデバイスからの HDMI ケーブルをこのポートに接続します。
5	USB タイプ B 入力ポート	コンピューターまたは USB コントローラーデバイスをつなぐ USB ケーブルを接続するポートです。
6	電源ジャック	電源アダプターのケーブル部分を接続するポートです。

VE813AR(レシーバー) フロント/リアパネル

フロントパネル



リアパネル



No.	名称	説明
1	LED	電源、リンク、USB、ビデオの 4 つの LED は動作状態を表します(p.23 参照)。
2	ユニット間接続ポート	トランスミッターとレシーバーをつなぐ STP ケーブルを接続するポートです。
3	HDMI 出力ポート	HDMI ディスプレイを接続するポートです。
4	ファームウェアアップグレードポート	これは弊社の技術サポート用のポートです。ご自身で本製品のファームウェアをアップグレードされる場合は、弊社の販売代理店までお問い合わせください。
5	USB タイプ A ポート	USB2.0 デバイス(例:キーボード、マウス、Web カメラ、フラッシュメモリ、プリンター、スキャナー、カメラ、外付ストレージ、デジタルサイネージ等)を接続するポートです。
6	電源ジャック	電源アダプターのケーブル部分を接続するポートです。

第2章 セットアップ方法

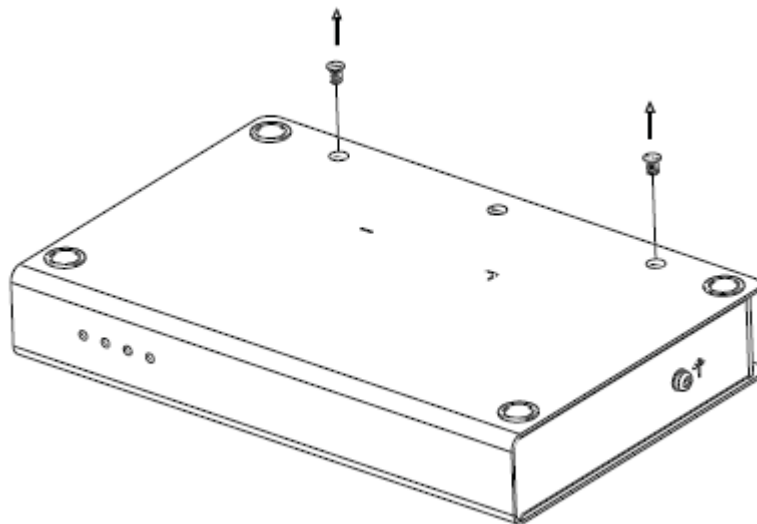


1. 機器の設置に際し重要な情報を p.5 に記載しています。作業の前に、必ず目を通してください。
2. 今から接続する装置すべての電源がオフになっていることを確認してください。コンピューターにキーボード起動機能がついている場合は、ここから電源ケーブルも抜いてください。

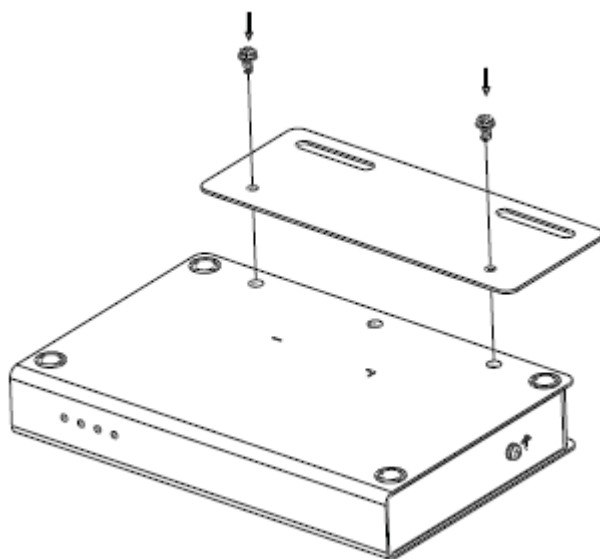
ラックに取り付けてセットアップする場合

VE813A は都合の良い場所に自由にセットアップできるよう、製品パッケージにラックマウントキットを同梱しています。これを使用することで、製品本体をシステムラックにマウントすることができます。本製品をラックマウントするには下記の手順に従って作業を行ってください。

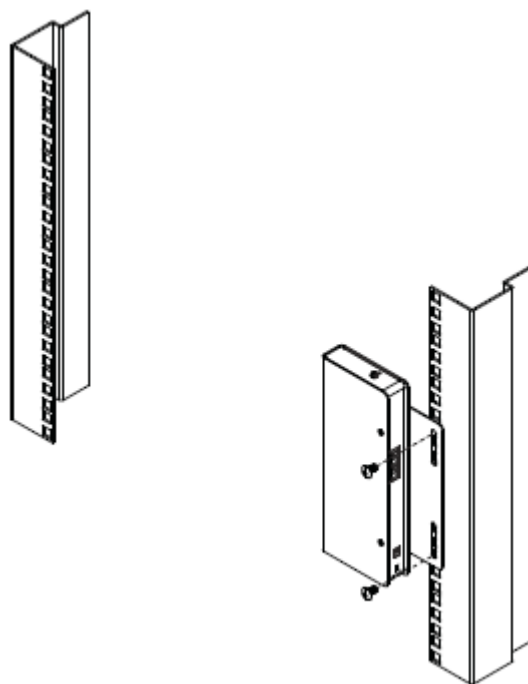
1. 下図のように本製品の底面にあるネジを外してください。



2. 製品に同梱のラックマウントキットのネジを使用して、下図のように本製品の底面にラックマウントブラケットをネジ止めしてください。



3. ラックの任意の場所にネジ止めしてください。



注意: ラックマウント用のケージナットとビスは、製品には同梱されていませんので、お使いのラックメーカーから指定された物をご使用ください。

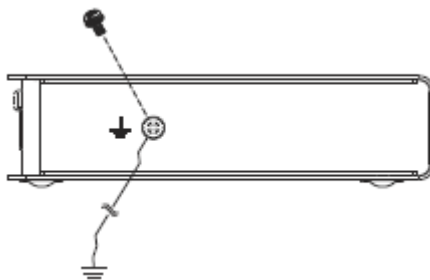
セットアップ

製品の接地方法

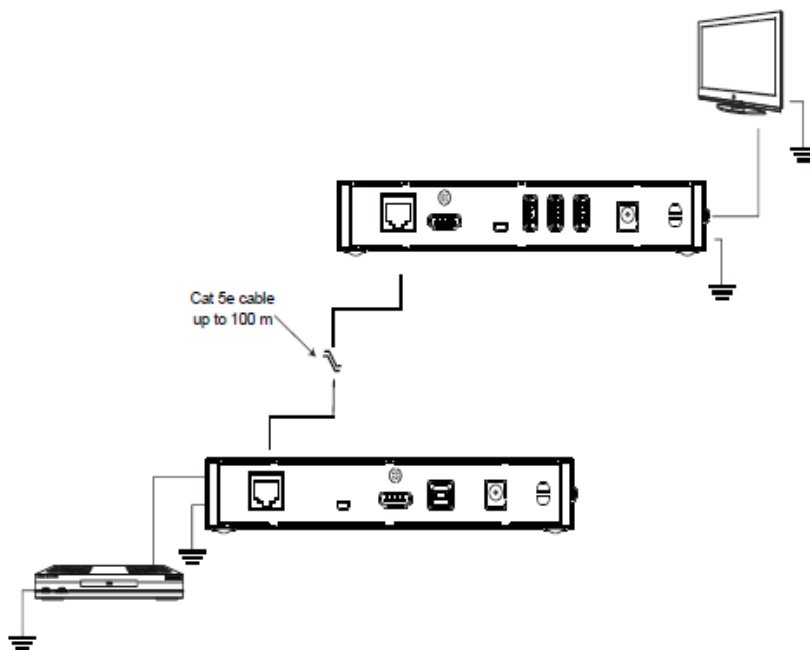
ご使用の機器が破損するのを防ぐために、全ての機器に対して適切な接地を行うことが大切です。

注意: 接地線は本製品に同梱されていません。適切な接地線については販売代理店までお問い合わせください。

1. トランスミッターとレシーバーに対して、接地線の一端を製品のグランドターミナルに、もう一端を適切な接地物にそれぞれ接続することで、接地を行ってください。

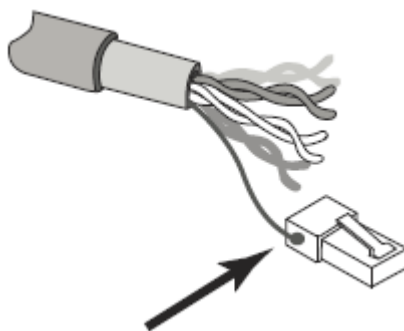


2. VE813AT に接続されているソースデバイスおよび VE813AR に接続されているモニターも、それぞれ正しく接地してください。

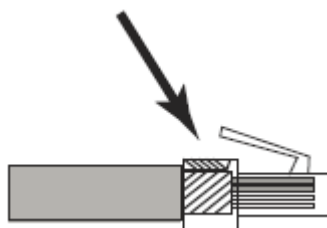


3. 接地の効果を高めるために、ローカル/リモートの各ユニットはSTPケーブルを使って接続してください。方法は2種類あります。

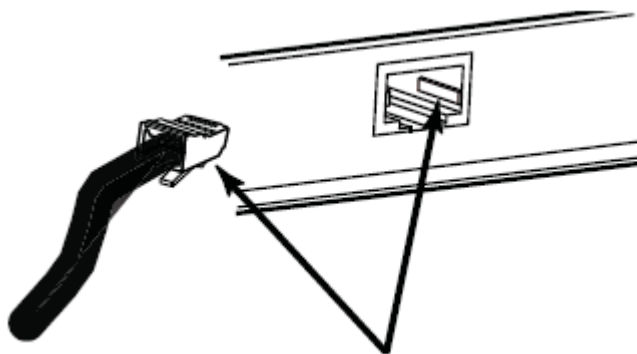
a) STPケーブルには、信号の伝送に使用する8線以外に接地線を有しているタイプがあります。このタイプのケーブルの場合は、接地線を図のようにRJ-45コネクタにはんだ付けしてください。



b) 2つ目の方法はSTPケーブルシールドをアースとして使用しているタイプのものです。その場合、下図のようにRJ-45コネクタの中の上部がしっかりとシールド部分に接触していることを確認してください。



いずれの方法においても、下図のようにRJ-45コネクタのサイドがRJ-45ソケットのサイドにある接地接点としっかり接していることを確認してください。

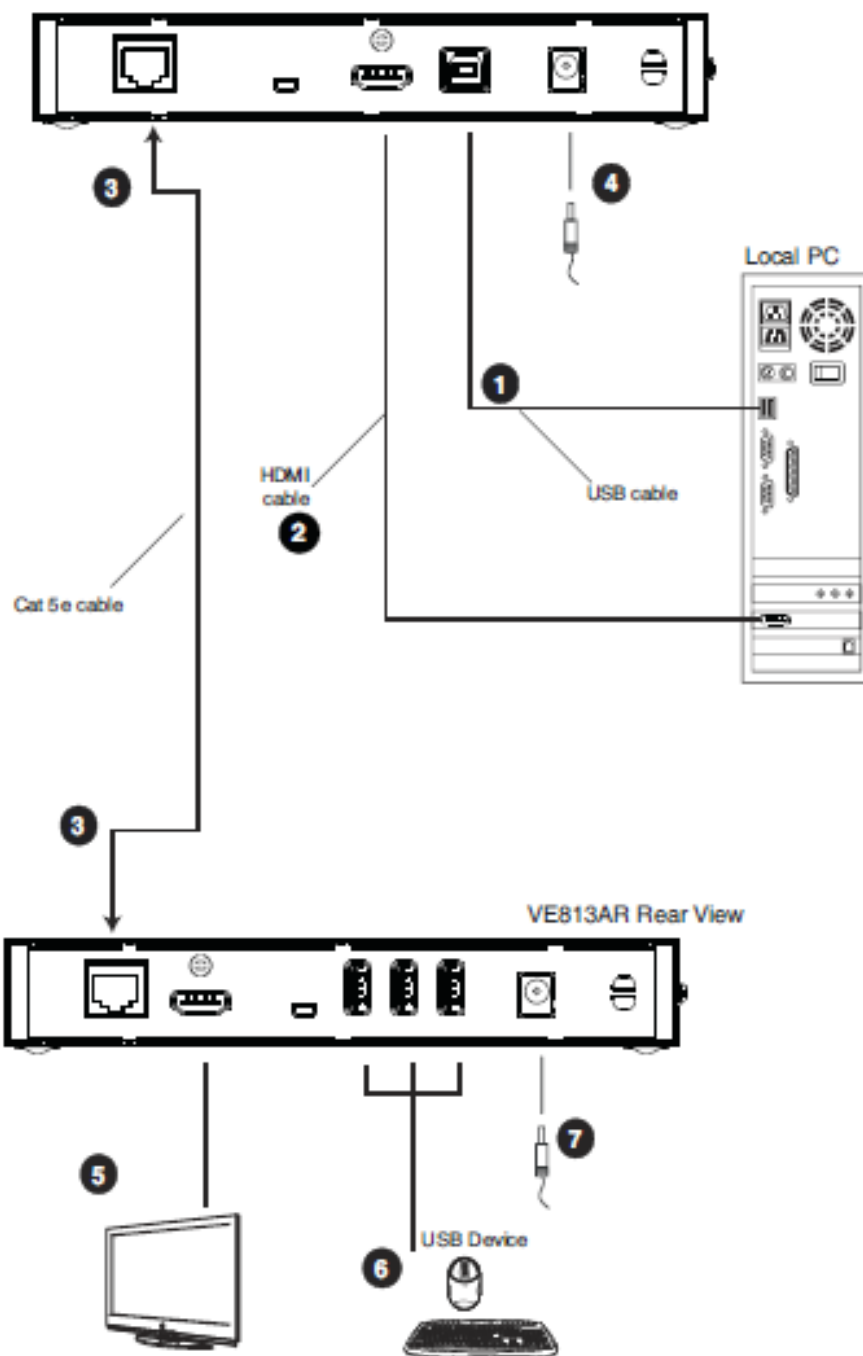


セットアップ

VE813A のセットアップに必要な作業は、ケーブルを接続するだけです。接続するデバイスの電源がすべて切られていることを確認してください。次のページにある接続図を参考にしながら、下記の手順でセットアップを行ってください。

1. 本製品に同梱されている USB ケーブルのタイプ B コネクタをトランスミッター(VE813AT)の **USB タイプ B ポート**に接続し、反対側のタイプ A コネクタをソースデバイスの USB タイプ A ポートに接続してください。
2. 本製品に同梱されている HDMI ケーブルで、トランスミッター(VE813AT)の **HDMI 入力ポート**と、ソースデバイスの HDMI ポートを接続してください。
3. カテゴリ 5e/6/6a に対応したツイストペアケーブルをトランスミッター(VE813AT)とレシーバー(VE813AR)のユニット間接続ポートに接続してください。
4. 本製品に同梱されている電源アダプター2つのうち1つを電源コンセントに接続してから、この電源アダプターのケーブル部分を VE813AT の**電源ジャック**に接続してください。
5. HDMI ケーブルで、レシーバー(VE813AR)の **HDMI 出力ポート**と、HDMI ディスプレイの HDMI ポートを接続してください。
6. USB デバイス(マウス、キーボード、フラッシュメモリ、プリンター、スキャナー、Web カメラ等)に接続されている USB ケーブルをレシーバー(VE813AR)の **USB ポート**に接続してください。
7. 本製品に同梱されている電源アダプター2つのうち残りの1つを電源コンセントに接続してから、この電源アダプターのケーブル部分を VE813AR の**電源ジャック**に接続してください。

接続図



第3章 操作方法

LED ランプの表示

VE813A のトランスミッターとレシーバーのフロントパネルにある LED ランプは下表のように操作状況を表示します。

VE813AT(トランスミッター)/VE813AR(レシーバー) 共通

LED	説明
電源(グリーン)	点灯している場合、本製品が給電されていることを表します。
リンク(グリーン)	<ul style="list-style-type: none">◆ 点灯している場合、トランスミッターとレシーバーの接続が正常であることを表します。◆ 消灯している場合、トランスミッターとレシーバーの接続に不具合があることを表します。
USB(グリーン)	<ul style="list-style-type: none">◆ 点灯している場合、ホストコンピューターに対する USB 接続が動作中であることを表します。◆ 点滅している場合、ホストがサスペンド、スリープ状態にあるか、または USB デバイスが接続されていないことを表します。◆ 消灯している場合、ホストと VE813AT をケーブルで接続していない、またはホストの電源 OFF 等、リンクがアクティブでないことを表します。
ビデオ(グリーン)	<ul style="list-style-type: none">◆ 点滅している場合、通常のビデオがアクティブであることを表します。◆ 点灯している場合、HDCP 対応ビデオがアクティブであることを表します。◆ 消灯している場合、ソース側またはモニター側のどちらかのケーブルが外れていたり、電源 OFF 等になっていたりして、ビデオがアクティブでないことを表します。

付録

製品仕様

Function	VE813AR	VE813AT
デバイス接続数	-	1
ビデオ入力		
インターフェース	-	HDMI タイプ A メス×1
インピーダンス	-	100 Ω
最大距離	-	ソースデバイスとの最大距離:2 m
ビデオ出力		
インターフェース	HDMI タイプ A メス×1	-
インピーダンス	100 Ω	-
最大距離	ディスプレイとの最大距離:2 m	
制御		
USB チャンネル	USB タイプ A メス×3	USB タイプ B メス×1
	転送速度:USB2.0(最大 40 Mbps)	転送速度:USB2.0(最大 40 Mbps)
オーディオ		
入力	-	HDMI タイプ A メス×1
出力	HDMI タイプ A メス×1	-
コネクタ		
ユニット間	RJ-45×1	RJ-45×1
ファームウェアアップグレード	専用コネクタ×1	専用コネクタ×1
ビデオ		
解像度/距離	カテゴリ 6a ケーブル使用時: 最大 4K※1(100m)、	カテゴリ 6a ケーブル使用時: 最大 4K※1(100m)、
	カテゴリ 5e/6 ケーブル使用時: 最大 4K※1(70m)	カテゴリ 5e/6 ケーブル使用時: 最大 4K※1(70m)
最大データ伝送速度	10.2 Gbps	10.2 Gbps
最大ピクセルクロック	340 MHz	340 MHz
規格準拠	HDMI(3D、Deep Color、4K※1)、HDCP※2、CEC	HDMI(3D、Deep Color、4K※1)、HDCP※2、CEC

(表は次のページに続きます)

Function	VE813AR	VE813AT
LED		
USB	グリーン×1	グリーン×1
ビデオ	グリーン×1	グリーン×1
リンク	グリーン×1	グリーン×1
電源	グリーン×1	グリーン×1
電源入力		
電源アダプター	型番:0AD8-0B05-30MG	型番:0AD8-0B05-30MG
	入力:AC 100~240V 50/60Hz	入力:AC 100~240V 50/60Hz
	出力:DC5V 3A	出力:DC5V 3A
電源		
コネクタ	DC 電源ジャック×1	DC 電源ジャック×1
消費電力	5.75W	5.75W
	(VE813ARのUSB 3ポート全てを使用した場合:13.25W)	(VE813ARのUSB 3ポート全てを使用した場合:13.25W)
動作環境		
動作温度	0~40°C	0~40°C
保管温度	-20~60°C	-20~60°C
湿度	0~80% RH、結露なきこと	0~80% RH、結露なきこと
ケース		
ケース材料	メタル	メタル
重量	0.62 kg (1.37 lb)	0.61 kg (1.34 lb)
サイズ(W×D×H)	182×117×29 mm	182×117×29 mm
同梱品	(VE813A の同梱品)	(VE813A の同梱品)
	HDMI ケーブル×1	HDMI ケーブル×1
	USB ケーブル×1	USB ケーブル×1
	電源アダプター×2	電源アダプター×2
	マウントキット×1	マウントキット×1
	クイックスタートガイド×1	クイックスタートガイド×1

(表は次のページに続きます)

Function	VE813AR	VE813AT
対応 ATEN 製品		
対応 VanCryst 製品	《HDMI ケーブル抜け防止ホルダー》	《HDMI ケーブル抜け防止ホルダー》
	2X-EA12	2X-EA12
対応ケーブル	《HDMI ケーブル》	《HDMI ケーブル》
	2L-7D02H-1	2L-7D02H-1
	《カテゴリ 6 STP ケーブル》 2L-NS06xxx シリーズ	《カテゴリ 6 STP ケーブル》 2L-NS06xxx シリーズ
注意	※1 対応する 4K 解像度は、 3,840×2,160@30Hz(4:4:4)、 3,840×2,160@60Hz(4:2:0)、 4,096×2,160@30Hz(4:4:4)、 4,096×2,160@60Hz(4:2:0)です。	※1 対応する 4K 解像度は、 3,840×2,160@30Hz(4:4:4)、 3,840×2,160@60Hz(4:2:0)、 4,096×2,160@30Hz(4:4:4)、 4,096×2,160@60Hz(4:2:0)です。
	※2 モニターの HDCP のバージョンに依存します。	※2 モニターの HDCP のバージョンに依存します。